

各種新聞圖解の内
教會新聞
第三號

教法の數種ある中、正眞の道と遵奉
これ誠實の人とのみべく、双親の訓と
一條の固守と、真の樹の因とある歟
三輪とよぶ、陸前仙臺の士族、日下
某、愛子ゆて、村内、天色の聞へ高祿家
幸、仲人も容て娶んとせざる者も、大仕村
栗野某、その人、嫁さんと約定、整ひ既
お替儀の日、及び栗野、異教と信奉する者
ある由、聞知りて、俄に破約とせざるもの、媒酌人
大に困却し、今宵の儀式と濟さんと
透し、威し、勸められ、おみよが志操
確平とて、死を以て辞せざる、是非もあへ
断然、切縁の糸、赤心の顯、さつハ杉の
下枝、止る、三輪の神代、昔語、る常、お
尊と聴、るゆゑあり。

轉々堂鈍々記



轉々堂鈍々記

